

19 インチラックマウントキット

# MCR12 ユーザーマニュアル

この度は、MCR12をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。  
本製品は、対象機器（メディアコンバーター）をEIA規格の19インチラック（最大搭載数12個）に設置するための専用キットです。本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。また、本製品を設置する前に、「安全のために」を必ずお読みください。

## 本製品のご使用にあたって

本製品は、医療・原子力・航空・海運・軍事・宇宙産業など人命に関わる場合や高度な安全性・信頼性を必要とするシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用を意図した設計および製造はされておりません。

したがって、これらのシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第三者に損害が生じても、かかる損害が直接的または間接的または付随的なものであるかどうかにかかわらず、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の責任において、このようなシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで使用する場合には、使用環境・条件等に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作防止対策・火災延焼対策などの安全性・信頼性の向上対策を施すなど万全を期されるようご注意ください。

## 1 特長

- 2個の電源ユニット用スロットを装備  
オプション（別売）のMCR12用電源ユニット「PWR4」を2台装着することで、電源障害による機能停止を防止することができます
- ホットスワップ（機器の動作中の脱着）対応
- LEDによる動作確認が可能
- 同梱のブラケットを使用してEIA規格の19インチラックに装着可能

## 製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせいたします。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>

## 2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- MCR12（1台）
- ブラケット（2個）
- ブラケット用ネジ（6個）
- アース端子（1個）

- M5 ナット（2個）
- 製品保証書（1枚）
- シリアル番号シール（2枚）
- ユーザーマニュアル（本書）

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

**ヒント** 本製品の使用には、別途オプション（別売）のMCR12用電源ユニット「PWR4」が必要です。

## 3 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っているると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

# 安全のために

必ずお守りください

**警告** 下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

**分解や改造をしない**  
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

**雷のときはケーブル類・機器類にさわらない**  
感電の原因となります。

**異物は入れない 水は禁物**  
火災や感電のおそれがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**通風口はふさがらない**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

**湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のアたる場所には置かない**  
火災や感電の原因となります。

**表示以外の電圧では使用しない**  
火災や感電の原因となります。本製品は AC100-240V で動作します。なお、電源ユニットに付属の電源ケーブルは100V用ですのでご注意ください。

**分解禁止**

**雷のときはさわらない**

**異物厳禁**

**ふさがらない**

**設置場所注意**

**電圧注意**

**正しい電源ケーブル・コンセントを使用する**  
不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。接地端子付きの3ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。

**コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない**  
たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

**設置・移動のときは電源プラグを抜く**  
感電の原因となります。

**ケーブル類を傷つけない**  
特に電源ケーブルは火災や感電の原因となります。ケーブル類やプラグの取扱上の注意  
・加工しない、傷つけない。  
・重いものを載せない。  
・熱器具に近づけない、加熱しない。  
・ケーブル類をコンセントなどから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

**適切な部品で正しく設置する**  
取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。

**3ピンコンセント**

**たこ足禁止**

**プラグを抜く**

**傷つけない**

**正しく設置**

**静電気注意**  
本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊されるおそれがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

**取り扱いには注意**  
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

**お手入れについて**

**清掃するときは電源を切った状態で**  
誤動作の原因になります。

**プラグを抜く**

**機器は、乾いた柔らかい布で拭く**  
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、固く絞ったもので拭き、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

**ぬらすな 中性洗剤 固く絞る 使用**

**お手入れには次のものは使わないでください**  
石油・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん・みがき粉（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書きに従ってください）

**シンナー類 不可**

## ご使用にあたってのお願い

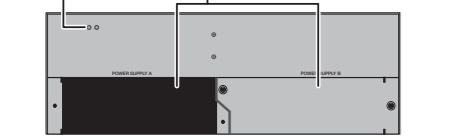
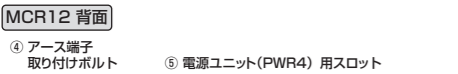
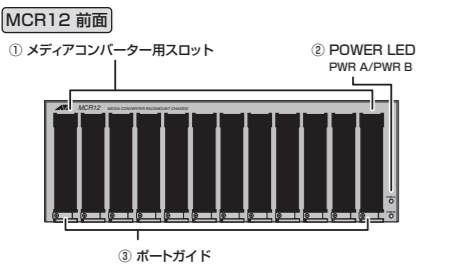
- 次のような場所での使用や保管はしないでください
- ・直射日光のあたる場所
  - ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
  - ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
  - ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（仕様に定められた環境条件下でご使用ください）
  - ・振動の激しい場所
  - ・ほこりの多い場所や、ジュースを飲んだ場所（静電気障害の原因となります）
  - ・腐食性ガスの発生する場所


## 4 対応機種

本製品は、CentreCOM MC1004/1005/1005LH2用の19インチラックマウントキットです。対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。メディアコンバーター本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

<http://www.allied-teleis.co.jp/>

## 5 各部の名称と機能



① **メディアコンバーター用スロット**  
対象機器を最大12個設置することができます。  
 電源が入った状態のままで、対象機器の取りはずしが可能です。

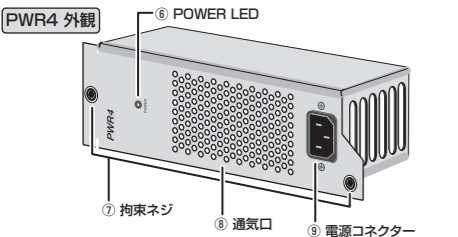
② **POWER LED**  
本製品の電源の状態を表示します。

LED	色	状態	表示内容
POWER	緑	点灯	電源ユニットに電源が正しく供給されています。
	—	消灯	電源が正しく供給されていません。

③ **ポートガイド**  
対象機器をメディアコンバーター用スロットに装着するためのガイドです。


④ **アース端子取り付けボルト**  
アース線を設置するためのボルトです。アース用銅線をアース端子に取り付け、同梱されているM5 ナットで固定します。

⑤ **電源ユニット (PWR4) 用スロット**  
MCR12用電源ユニット「PWR4」(オプション別売)を装着するためのスロットです。工場出荷時の状態では、POWER SUPPLY B側にカバーパネルが装着されています。スロットのカバーパネルは、PWR4を装着するとき以外ははずさないようにしてください。



⑥ **POWER LED (緑)**  
電源が供給されているときに点灯します。電源ケーブルが正しく接続されていないか、指定した電源電圧が使用されていない場合消灯します。

⑦ **拘束ネジ**  
MCR12に装着し、固定するネジです。

⑧ **通気口**  
換気により、本製品内部の熱を逃すための穴です。  
 通気口をふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。

⑨ **電源コネクタ**  
電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

## 6 設置

本製品の設置を始める前に、必ず「安全のために」をよくお読みください。

### 設置準備

#### ● 設置するときの注意

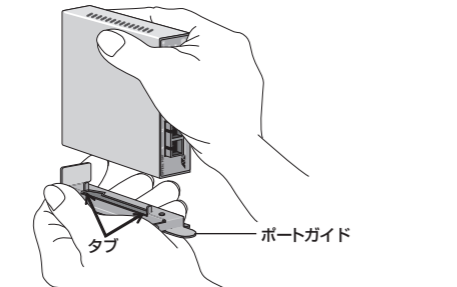
設置にあたっては、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
- テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- 底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本体にある通気口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクタの端子にさわらないでください。静電気を帯びた手(体)でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

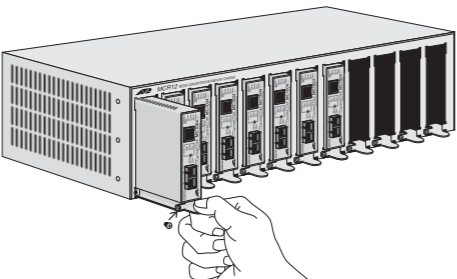
### 設置

#### ● 対象機器を設置する

1 対象機器にポートガイドを取り付ける  
各スロット内のポートガイドのネジをドライバーでゆるめて、ポートガイドを引き出します。対象機器側面(機器正面から見て左側)にある通気口の穴にタブの部分をはめ込みます。



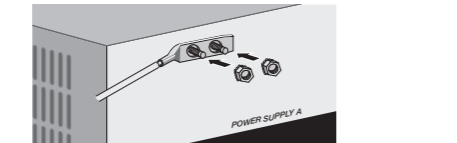
2 対象機器を本製品に固定する  
対象機器をはめ込んだポートガイドを各スロットに装着し、ポートガイドのネジで本体に固定します。



3 アース線にアース端子を圧着する  
同梱のアース端子にアース線を差し込み、圧着工具を使用して差し込んだ部分を圧着します。

 ヒント  
アース線は本製品には同梱されておりません。1.2AWGまたは1.4AWGの銅線と圧着工具を別途ご用意ください。

4 アース線を本製品に固定する  
アース線を取り付けたアース端子を、本体背面のアース端子取り付けボルトにはめ込み、同梱されているM5 ナットでしっかりと固定します。

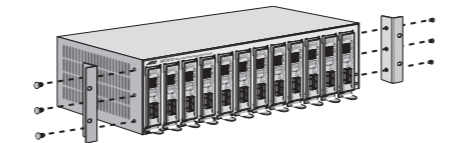


5 アース線を接地する  
アース線の片側を、設置設備の接地端子に接続します。

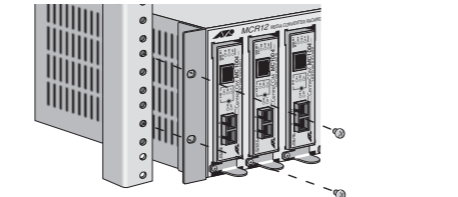
#### ● 19 インチラックに取り付ける


1 ゴム足ははずす  
マイナズドライバーなどを使用して、本体底面の四隅にリベットで留められているゴム足をはずします。

2 プラケットを取り付ける  
同梱のプラケット用ネジを使用して、本体両側面にプラケットを取り付けます。両側面に各3本のネジを使用します。



3 本製品を19インチラックに固定する  
19インチラックの希望する位置に本体を合わせて、ラックに付属しているネジでしっかりと固定します。



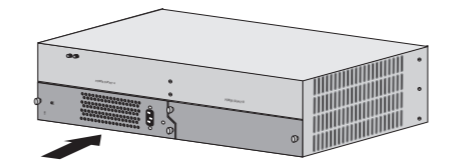
 警告  
プラケットおよびプラケット用ネジは必ず同梱のものを使用し、19インチラックに適切なネジで確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。


## 7 電源ユニット

本製品を使用するには、オプション(別売)のMCR12用電源ユニット「PWR4」を装着します。また、PWR4を本製品に2台装着することで、電源障害による機能停止を防止することができます。

### 単独のスロットにPWR4を装着する場合

PWR4を空の電源ユニット用スロットに差し込み、前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込んで、拘束ネジで固定します。




 ヒント  
2つの電源ユニット用スロット(POWER SUPPLY A側とPOWER SUPPLY B側)に機能的な違いはありません。


### 複数のスロットにPWR4を装着する場合

PWR4を2台装着して電源を冗長化する場合は、もう一方の電源ユニット用スロットに装着されたカバーパネルをはずして、PWR4を装着します。

1 電源ユニットのカバーパネルをはずす  
本製品背面の電源ユニット用スロットのカバーパネルのネジをドライバーでゆるめて、カバーパネルをはずします。

2 スロットにPWR4を装着する  
PWR4を電源ユニット用スロットに差し込み、前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込んで、拘束ネジで固定します。

 警告  
カバーパネルは、PWR4を装着するとき以外ははずさないようにしてください。また、カバーパネルの内部に異物を入れないでください。火災や感電、機器故障の原因となるおそれがあります。


 ヒント  
PWR4を2台装着する場合は、電源ケーブルを別々の系統の電源供給元に接続してください。


### PWR4を交換する場合

1 電源ケーブルを抜く  
電源ケーブルを電源コネクタから抜き、電源をオフにします。

2 装着済みのPWR4をはずす  
装着済みのPWR4の拘束ネジをドライバーでゆるめて引き出します。

3 新しいPWR4を装着する  
PWR4を電源ユニット用スロットに差し込み、前面のパネルがMCR12のパネルと揃う位置まで押し込んで、拘束ネジを締めてください。

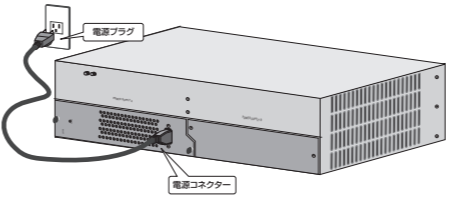
 注意  
必ず取りはずす前に電源ケーブルを抜いて、電源をオフにしてください。


 ヒント  
・PWR4を2台装着している場合は、交換しない側の電源ユニットの電源を切る必要はありません。(ホットスワップ対応)  
・交換の際は、PWR4に付属のユーザーマニュアルを参照してください。


## 8 接続

### 電源ケーブルの接続(本製品の起動)

本製品は、電源ケーブルを電源コンセントに接続することで電源が入ります。





 警告  
本製品をAC100Vで使用する場合は、PWR4に同梱の電源ケーブルを使用してください。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

 注意  
本製品には電源スイッチがありません。電源ケーブルを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。

### 本製品の停止

本製品を停止するには、電源コンセント側の電源プラグを抜いてください。

 警告  
電源コンセント側に差し込んだまま、本体背面に接続した電源コネクタを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

 注意  
電源をオフしてから再度オンにする場合は、しばらく間をあけてください。

## 9 製品仕様

適合規格 <sup>※1</sup>	
安全規格	UL1950, CSA-C22.2, No.950
EMI規格	VCCIクラスA
電源部 <sup>※1</sup>	
定格入力電圧	AC100-120V/AC200-240V
入力電圧範囲	AC90-132V/AC180-264V
定格周波数	50/60Hz
定格入力電流	3.0A (100-120VAC) 1.5A (200-240VAC)
最大入力電流(実測値)	1.2A (MC100xを12個搭載時)
平均消費電力	55W (最大66W) <sup>※2</sup> 58W (最大74W) <sup>※3</sup>
平均発熱量	190kJ/h (最大240kJ/h) <sup>※2</sup> 200kJ/h (最大270kJ/h) <sup>※3</sup>
環境条件 <sup>※1</sup>	
動作時温度	0~40℃
動作時湿度	80%以下(ただし、結露なきこと)
保管時温度	-20~60℃
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)
外形寸法(突起部含まず)	
	444(W)×217(D)×132(H)mm
質量	
	4.3kg


※1 PWR4と使用する場合

※2 MC100xを12個、PWR4を1台装着した場合

※3 MC100xを12個、PWR4を2台装着した場合

## 10 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

○ **アライドテレシス株式会社 修理受付窓口**  
 0120-860332  
携帯電話 / PHSからは : 045-476-6218  
月~金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00  
13:00 ~ 17:00

## 13 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社

## 14 商標

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

## 15 電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

## 16 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただけますようお願いいたします。

## 17 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

## 18 マニュアルバージョン

2009年 4月	Rev.A	初版 (RoHS版対応)
2009年 9月	Rev.B	誤記修正

● LEDの点灯状態について

● お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に(再現できるように)お知らせください。

● ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をあわせてお送りください。

- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。